

寄附金募集趣意書

謹啓

各企業の皆さま

当研究所の運営につきまして、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

理化学研究所 脳神経科学研究センター（理研 CBS）は、1997年に設立された脳科学総合研究センターを継承し、脳とこころのメカニズムを基礎研究のアプローチから解明すべく2018年に発足いたしました。

脳研究の成果の一つである脳内の情報伝達の仕組みを模したニューラルネットワークは、ディープラーニングによる画像認識、自然言語処理、ChatGPT、AI開発などの最先端テクノロジーの創発と日常での活用に着実につながっています。しかし、認知症、うつ病、統合失調症、依存症など患者本人や家族にも大きな影響を与える数々の脳を由来とする疾患のメカニズムは未だ完全には解明されておらず、根治のための治療法も確立されていません。

理研 CBS では、脳メカニズムの新しい理論の提唱、ビッグデータ解析、モデル動物から得られた結果のヒトへの応用など多層的なアプローチにより、脳とこころの疾患の根本理解と根治を目指し、基礎研究を日々推し進めています。

基礎研究は短期間で大きな成果を上げることは稀で、小さな発見を積み重ね、繰り返し検証し、長期にわたる挑戦と失敗を繰り返すことで、大きな成果を社会にもたらします。それを進める熱意を持つ研究者を長期的にサポートしつつ、新しい視点や挑戦意欲を持った若手研究者を育てることが必要です。

理研 CBS ではさらなる研究成果を生み出すために、研究所内外の若手研究者育成を使命と捉えています。皆さまのご寄附を活用させていただくことにより、若手研究者が所属機関や研究テーマの垣根を越えて知識や技術を共有し、ブレークスルーを生み出す場を設けることが可能になります。そこから生まれる研究成果が新しい治療法や社会課題の解決につながります。

皆さまと共に未来を創り上げるために、ぜひご支援ください。

謹白

理化学研究所 脳神経科学研究センター
センター長 影山 龍一郎

1. 寄附金の名称

理研 CBS 未来ファンド－脳とこころの研究 未来を拓く寄附金

2. 事業名

若手研究者のキャリア構築、研究者間のネットワーキングを促進するプロジェクト、研究成果発信活動などの継続および拡大、ならびに今後必要と判断する新規育成プロジェクトの実施

3. 代表者

国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター

センター長 影山 龍一郎

センター長室長 吉川 武男

4. 事業内容

- ・ 研究室の垣根を超えて研究者がプレゼンを行い、交流するイベントの支援
- ・ UCSF（カリフォルニア大学サンフランシスコ校）への派遣・交換プログラムの支援
- ・ 大学院生の教育プログラム（一部、大学の単位認定あり）の支援
- ・ ポスドク研究員の自治組織が自主企画するセミナーシリーズの支援
- ・ 一般市民の皆様に向けて CBS の研究者が直接プレゼンをするイベントの支援
- ・ 若手研究者の学会や研修への派遣や招聘にかかる参加費・旅費・滞在費等の補助
- ・ 研究会の開催、研究活動の普及活動、研究推進のための環境整備

5. 企業様募集額

一口5万円

6. 募集期間

2023年9月1日～2028年8月31日（5年間）

7. 支出計画

- ・ 議論の場となる交流会費
- ・ 学会等への参加・渡航費等
- ・ 講師・交換学生や研究者等招聘時の人件費・謝金
- ・ 研究会および研究活動普及に関する費用
- ・ 研究推進のための環境整備費
- ・ 一般管理費（募集額の10%）

8. 募集の方法及び手続き

- ・ 理研所外ホームページ 寄附金のページに掲載
(URL：<https://www.riken.jp/support/#solicited>)

- ・脳神経科学研究センターホームページに掲載
(URL : <https://cbs.riken.jp/jp/public/support/>)

9. 寄附者への特典

- ・CBS ウェブサイトへの芳名記載 (希望による)
- ・一般向けトークシリーズ **Neuro Square** 特別席ご招待
- ・年次プログラムである CBS サマープログラムやリトリートなど各種学術イベント開催時における機器やポスター展示
- ・サマープログラムなど各イベントウェブサイトでの企業バナー掲載

10. 募集計画書の問い合わせ先

国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター センター長室

E-mail : [cbs-donation\[at\]ml.riken.jp](mailto:cbs-donation[at]ml.riken.jp) ※[at]は@に置き換えてください。

住所 : 〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2 番 1 号 W-B53